

厚生労働科学研究費補助金
(政策科学総合研究事業(統計情報総合研究事業))
総括研究報告書 3

ICD-11 の適用を通じて我が国の死因・疾病統計の向上を目指すための研究

「ICD-10 から ICD-11 への移行における心不全の扱い」

研究代表者 林玲子 国立社会保障・人口問題研究所

研究分担者 橋本英樹 東京大学大学院公共健康医学専攻

研究分担者 篠原恵美子 東京大学大学院医学系研究科

研究要旨

心不全はこれまで「ゴミ箱」コードとされていたが、近年、心不全以外の心疾患死亡数は停滞もしくは減少しており、一様に増え続けている心不全は心疾患の中で、取り組まねばならない一番重要な死因となっている。

ICD-10 では3種類であった心不全のコードは、ICD-11 では11のコードが割り振られ、左室不全のうち、駆出率が保たれているか低下しているかといった状況も区別できるようになり、臨床のニーズに対応した。しかしながらオンライン死亡個票から心不全による死亡の記載を見ると、現状では左室不全の駆出率に関わる記載は全くなかった。現状のDPC分類も左室不全の駆出率、収縮機能に応じて点数が区別されているわけではなく、区別して適切な治療を行うインセンティブが生じないことが考えられる。

日本においてICD-11を導入する際に、心不全に関わる細分化したコードを死因分類のみならず、DPC傷病名を含めた疾病分類に適用することは、心不全治療の質向上および死亡率低下に貢献すると考えられる。

A. 研究目的

循環器系疾患はICD-10からICD-11の移行により脳血管疾患が分離され、章自体のボリュームは小さくなる。また、循環器系疾患の中に日本の死因簡単分類では「心疾患(高血圧性を除く)」が位置付けられ、虚血性心疾患=心疾患とみなしているWHOの製表用死因分類や諸外国とは異なっている。その「心疾患(高血圧性を除く)」は悪性新生物に次いで第2位の死因であり(2022年人口動態統計)、その中で近年増加しているのは心不全である。

このような状況のなか、本稿では心不全について取り上げる。心不全はこれまで

「ゴミ箱」コードとされていたが、近年、心不全以外の心疾患死亡数は停滞もしくは減少しており、一様に増え続けている心不全は心疾患の中で、取り組まねばならない一番重要な死因となっている。その変化を把握し現状を分析することを目的とした。

B. 研究方法

心不全のICD-11コードの詳細と現在の日本における死因・疾病統計の状況を比較した。

現状では、ICD-10に基づいた原死因の基本分類ではICD-11に対応する心不全の詳細項目にはなっていないが、オンライン

死亡個票を用いて、死亡診断書の医師の記述をコード化したデータ（篠原分担研究報告書参照）は記載テキストを標準病名マスター、さらに ICD-10 コードに変換している。標準病名マスターは粒度が細かく、ICD-11 に対応する程度の詳細な心不全の分類があり、その内容を集計した。

C. 研究成果

ICD-10 では 3 種類であった心不全のコード (I50.0、I50.1、I50.9) は、ICD-11 では 11 のコードが割り振られ (表 1)、左室不全のうち、駆出率が保たれているか低下しているかといった状況も区別できるようになり、臨床のニーズに対応した (橋本分担研究報告書参照)。

しかしながらオンライン死亡個票から心不全による死亡の記載を見ると、現状では左室不全の駆出率に関わる記載は全くなかった (表 2)。

D. 考察

橋本分担研究報告書にあるように、心不全の死亡診断書に左室不全の駆出率に関わる記載 (HFrEF: 収縮機能が低下した心不全、HFpEF: 収縮機能が保たれた心不全) が無い理由は、DPC 分類がそれを区別していないことが考えられる。表 3 に心不全の DPC 電子点数表を示したが、確かにその中には左室不全の駆出率の状況は区別されていない。点数で区別されていないものは、臨床上、区別するインセンティブがなくなるのではないかと考えられる。

E. 結論

心不全が残された最後の重要な心疾患であること、ICD-11 への移行により、左

室不全の駆出率についての細分化されたコードが提供されたことから、日本において ICD-11 を導入する際に、心不全に関わる細分化したコードを死因分類のみならず、DPC 傷病名を含めた疾病分類に適用することは、心不全治療の質向上および死亡率低下に貢献すると考えられる。

章を超えた変化、章内の変化、基本分類の細分化という変化があるが、ICD-11 への移行では変化がないが死因・疾病統計の分類を検討すべき点も残されている。次年度以降、ICD-10 から ICD-11 への対応表を元に、既存の死因簡単分類、傷病小分類を起点として、適切な項目数を持ちかつ必要な死因・傷病が把握できる死因・疾病分類表を検討する。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

表 1 心不全の ICD-11 コードと対応する標準病名マスター、ICD-10 コード

ICD-11			標準病名	ICD-10	
code	Title	名称	code	code	Title
BD10	-- Congestive heart failure	うっ血性心不全	R24B	150.0	Congestive heart failure
BD11	-- Left ventricular failure	左室不全・左心不全	S0K8	150.1	Left ventricular failure
BD11.0	--- Left ventricular failure with preserved ejection fraction	左室駆出率の保たれた心不全	E5R7		
BD11.1	--- Left ventricular failure with mid range ejection fraction	左室駆出率が軽度低下した心不全	LAUS		
BD11.2	--- Left ventricular failure with reduced ejection fraction	左室駆出率の低下した心不全	F5B8		
BD11.Z	--- Left ventricular failure, unspecified	左室不全・左心不全	S0K8		
BD12	-- High output syndromes	高拍出性心不全	GQHR		
BD13	-- Right ventricular failure	右室不全	SU8P		
BD14	-- Biventricular failure	両心不全	J9J2		
BD1Y	-- Other specified heart failure				
BD1Z	-- Heart failure, unspecified	心不全, 詳細不明		150.9	Heart failure, unspecified

表 2 心不全 (I50) を原死因とする死亡の標準病名別記載数 (2020 年)

病名表記	標準病名	ICD-10	1 欄ア	1 欄イ	1 欄ウ	1 欄エ	2 欄
右室不全	SU8P	I50.0	0	0	0	0	0
右心不全	S01N	I50.0	59	21	1	2	11
うっ血性心不全	R24B	I50.0	11,532	1,647	176	73	2,240
心臓性浮腫	G7RM	I50.0	2	1	0	0	3
慢性うっ血性心不全	K41T	I50.0	413	175	15	0	134
左室駆出率が軽度低下した心不全	LAUS	I50.1	0	0	0	0	0
左室駆出率の保たれた心不全	E5R7	I50.1	0	0	0	0	0
左室駆出率の低下した心不全	F5B8	I50.1	0	0	0	0	0
左室不全	S0K8	I50.1	182	10	3	0	9
左心不全	S0K8	I50.1	182	10	3	0	9
心原性肺水腫	BF6C	I50.1	46	3	0	0	2
心臓性呼吸困難	QB3C	I50.1	1	0	0	0	0
心臓喘息	D3MU	I50.1	4	3	0	0	0
急性心不全	FP5V	I50.9	17,742	512	42	5	26
高拍出性心不全	GQHR	I50.9	0	0	0	0	0
心筋不全	BCEA	I50.9	0	0	0	0	0
心不全	U9GK	I50.9	20,566	1,853	222	39	1,284
慢性心不全	NJES	I50.9	16,346	5,768	472	98	4,259
両心不全	J9J2	I50.9	6	1	0	0	2

表1 心不全のDPC電子点数表

番号	診断群分類番号	傷病名	手術名	手術・処置等 1	手術・ 処置等 2	定義 副傷 病	重症度等	入院日(日)			点数(点)		
								I	II	III	入院期間I	入院期間II	入院期間III
2553	050130xx9900x0	心不全	なし	なし	なし		他の病院・診療所の病棟からの転院以外	8	16	60	2,866	2,033	1,728
2554	050130xx9900x1	心不全	なし	なし	なし		他の病院・診療所の病棟からの転院	9	19	60	2,695	1,912	1,625
2555	050130xx9901xx	心不全	なし	なし	1あり			8	17	60	3,195	2,266	1,926
2556	050130xx9902xx	心不全	なし	なし	2あり			11	22	60	3,352	2,378	2,021
2557	050130xx9910xx	心不全	なし	1あり	なし			7	13	30	3,322	2,356	2,003
2558	050130xx9911xx	心不全	なし	1あり	1あり			8	17	60	3,432	2,435	2,070
2559	050130xx9912xx	心不全	なし	1あり	2あり			10	20	60	3,725	2,642	2,246
2560	050130xx97000x	心不全	その他の手術あり	なし、1あり	なし	なし		10	21	60	2,924	2,075	1,763
2561	050130xx97001x	心不全	その他の手術あり	なし、1あり	なし	あり		19	37	90	3,003	2,130	1,811
2562	050130xx9701xx	心不全	その他の手術あり	なし、1あり	1あり			12	24	60	3,194	2,266	1,926
2563	050130xx97020x	心不全	その他の手術あり	なし、1あり	2あり	なし		17	35	90	3,318	2,354	2,001
2564	050130xx97021x	心不全	その他の手術あり	なし、1あり	2あり	あり		28	55	120	3,635	2,579	2,192
2565	050130xx9750xx	心不全	その他の手術あり	5あり	なし			10	20	60	3,183	2,258	1,919
2566	050130xx9751xx	心不全	その他の手術あり	5あり	1あり			7	20	60	4,420	2,461	2,092
2567	050130xx9752xx	心不全	その他の手術あり	5あり	2あり			20	39	120	4,258	3,021	2,447
2568	050130xx010xxx	心不全	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないもの)等	なし、1あり				24	48	90	3,283	2,329	1,980
2569	050130xx015xxx	心不全	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないもの)等	5あり				26	52	120	4,252	3,016	2,413

出典: 厚生労働省「診断群分類(DPC)電子点数表について」令和5年12月19日更新版、https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000198757_00004.html